

## 「aNET ZERO イニシアティブ協定」締結に関するお知らせ

日本興業株式会社

日本興業株式会社（香川県さぬき市、代表取締役 多田綾夫。以下、「弊社」という。）は、2023年6月29日付にて、會澤高圧コンクリート株式会社（北海道苫小牧市、代表取締役 會澤祥弘。以下、「會澤高圧コンクリート」という。）の提唱するセメント・コンクリート産業の脱炭素化に向けた取組みを加速するプログラム「aNET ZERO イニシアティブ協定」を推進することで合意し、同協定を締結いたしましたので、お知らせいたします。

「aNET ZERO イニシアティブ」とは、會澤高圧コンクリートの創設した協定に参画する各社（プレキャストコンクリートメーカー及び生コン会社）が、脱炭素化に資するさまざまな技術の普及を加速させることで、セメント・コンクリート産業から排出される温室効果ガスを低減すべく組織されたプログラムであり、2023年6月末日現在、当社を含め46社のプレキャストコンクリートメーカーが同協定を締結しております。各社は同協定に基づき、温室効果ガスのサプライチェーン排出量を実質ゼロ（＝カーボンニュートラル）にする達成目標期限「NET ZERO」を定め、同協定の提供する各種プラットフォームを利用しながら、脱炭素化に向けて取り組んでおります。なお、弊社は、2040年を「NET ZERO」の達成目標期限と定め、目下、その達成に向けた具体的なロードマップを策定中です。

弊社は、「つちみちペイブ」や「ジオポリマーコンクリート」「低炭素型コンクリート（ZERO-Cプロダクト）」など、セメントを使用しない、もしくはセメント使用量を抑制することで製造時のCO<sub>2</sub>排出量を低減する技術を有しております。また、増殖礁「シーマークリーフ」や藻場礁「マリンマッシュ」など、海洋の生態系の保全・育成を図るとともに、藻場再生によりCO<sub>2</sub>吸収を促進することで「ブルーカーボン」にも貢献する製品をラインナップしております。

弊社は、「aNET ZERO イニシアティブ」に参画することで、同協定を通じて弊社の脱炭素化に向けた独自技術の普及に努めるとともに、會澤高圧コンクリートのもつ「自己治癒コンクリート（バジリスク）」や「低炭素型コンクリート（カーボンキュア）」を始め、他社の脱炭素化に貢献する素材や技術・手法等の導入、ならびに他社との脱炭素化に関連するテクノロジーの共同開発推進等を通じて、2040年までのカーボンニュートラルを達成し、気候変動リスクの抑制に貢献すべく、鋭意取り組んでまいります。

【ご参考】

① aNET ZERO イニシアティブ 弊社コミットメントロゴ



aNET ZERO イニシアティブにおいては、協定を締結した各社の地域特性等を活かしたオリジナルの「コミットメントロゴ」を、「NET ZERO」達成目標とあわせて掲載することで、活動の活性化を図っています。

弊社は四国霊場八十八ヶ所、結願の寺「大窪寺」と「お遍路さん」モチーフにデザインし、歴史と伝統を未来に受け継ぐため、2040年までに「NET ZERO」を達成する決意をコミットメントロゴに込めました。

② aNET ZERO イニシアティブ協定 調印式の模様（2023年6月29日）



（左：弊社代表取締役 多田綾夫、右：會澤高圧コンクリート(株)代表取締役 會澤祥弘様）



◆ニュースリリースについてのお問い合わせ先  
〒769-2101 香川県さぬき市志度 4614-13  
日本興業株式会社 総務人事部  
TEL : 087-894-8130

【ご参考】

「aNET ZERO イニシアティブ」Web サイト  
<https://www.a-netzero.com/>

「aNET ZERO イニシアティブ協定」特設サイト  
<https://www.aizawa-group.co.jp/news2023071401/>

以 上